

環境経営レポート

(運用期間: 2022年6月～2023年5月)

第04号



株式会社 タカデン

作成日: 2024年2月6日

目 次

I. 組織の概要	P 1
II. 実施体制	P 2
III. 環境経営方針	P 3
IV. 環境経営目標	P 4
V. 環境経営計画	P 5
VI. 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標	P 6
VII. 環境経営計画の取組結果とその評価, 及び次年度の環境経営計画	P 7
VIII. 当社の取組み	P 8
◆地域貢献活動◆	P 9
IX. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟などの有無	P 10
X. 代表者による全体の評価と見直し・指示	P 11

環境上の緊急対策

環境コミュニケーション受付表

是正処置確認報告書

I 組織の概要

1. 事業者名 株式会社 タカデン
2. 代表者氏名 高井 猛明
3. 所在地 本社： 静岡県富士市鮫島451番地の17
電話： (0545)－60－3281
FAX： (0545)－60－8510
URL： <http://takaden.com/>
中丸資材置場： 静岡県富士市中丸170番2
4. 事業活動 各種電気設備設計、施工、管理
プラント電気設備工事
工場内、受変電設備及び電気設備工事
水処理プラントの電気設備管理及び施工
5. 従業員数 7名
6. 環境管理責任者 川口 正元
EA21事務局担当者 内藤 功
8. 建設業許可
電気工事業
静岡県知事許可（般- 1）30704 号
許可の有効期間：令和2年1月4日 から 令和7年1月3日

9. 事業の規模 事業規模

活動規模	単位	2019年	2020年	2021年	2022年
売上高	百万円	190	167	153	206
従業員	人	5	6	6	8
事務所床面積	m ²	65.5	65.5	65.5	65.5
倉庫床面積	m ²	65.5	65.5	65.5	65.5
中丸資材置場	m ²	—	456	456	456

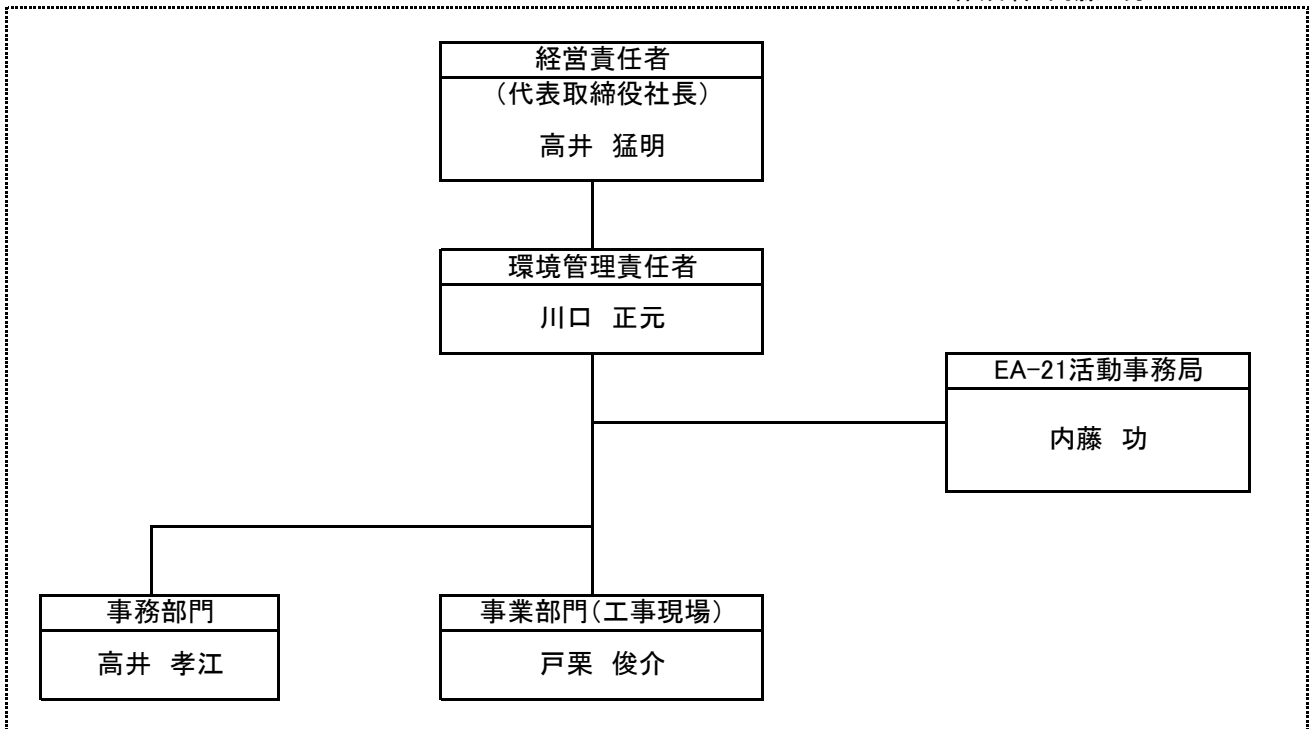
10. 事業年度
6月1日～翌年5月31日
11. レポートの運用期間及び発行日
環境経営レポート運用期間(2022年6月～2023年6月)
環境経営レポート発行日(2023年2月6日)
- 12 認証・登録の対象範囲
活動： 各種電気設備設計、施工、管理
プラント電気設備工事
工場内、受変電設備及び電気設備工事
水処理プラントの電気設備管理及び施工

対象組織： 本社・資材置場

II 実施体制

作成日:2022年6月1日

作成者:内藤 功



<環境管理組織における機能>

経営責任者

- ①環境管理責任者を指名
- ②環境経営方針の決定
- ③環境方針、環境目標をはじめシステム全体を見直しを行い必要に応じ改定を指示をする
- ④環境目標、環境活動計画及び環境レポートの承認をする
- ⑤経営の課題とチャンスの明確化

環境管理責任者

- ①エコアクション21の要求事項に適したシステムを構築及び実施し維持される事を確実にする事
- ②環境への負荷及び取組への自己チェックの実施
- ③環境目標及び環境活動計画の策定
- ④環境活動レポートの作成

EA-21活動事務局

- ①エコアクション21システムに関する事務全般を所轄
- ②環境経営レポート及び記録の作成を管理
- ③環境関連法規のとりまとめ及び遵守状況の確認

各部門

- ①環境目標及び実施項目に対する問題点の予防処置を実施する
- ②エコアクション21システムの運用・記録
- ③記録の作成を管理

Ⅲ 環境経営方針

《環境理念》

株式会社タカデンは創業以来培ってきたノウハウを生かし、お客様が満足するサービスを提供出来るように取り組んでおります。

「ユーザー直受」を目指し営業を続けておりますが、その為には新しい技術を取り込み、チャレンジ精神を養うことが重要と思っております。

自然豊かな地域環境を守るため、常に環境に配慮した事業活動に努め、地域環境の保持・改善と社会貢献を推進します。

《環境方針》

1. 当社は環境理念に基づき、以下の基本方針を定め、環境経営の継続的な改善を展開します。
 - ① 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量、総排水量等の削減に努めます。
 - ② 廃棄物排出量の削減推進。
 - ③ 水使用量の削減に努めます。
 - ④ 環境に配慮した設計、施工を重点分野として取り組みます。
 - ⑤ 地域社会貢献活動を行います。
2. 環境保全に関わる法令・規則・条例等を遵守します。
3. 環境に関する法規制及び協定を遵守致します。
4. 環境活動レポートを作成し、環境取組の状況を公表します。

制定年月日 2020年9月1日

株式会社 タカデン

代表取締役 高井 猛明

IV 環境経営目標

1. 運用期間(2022年6月～2023年5月)の環境目標

目的	項目	単位	基準期間	運用期間(中間審査)		運用期間		運用期間		
			2019年10月 ～ 2020年5月	2020年10月 ～ 2021年5月		2021年6月 ～ 2022年5月		2022年6月 ～ 2023年5月		
			基準値	目標削減率	目標値	目標削減率	目標値	目標削減率	目標値	
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量合計		kg-CO ₂	27,517.94	-2%	26,967.58	-4%	26,417.22	-5%	26,142.04
	二酸化炭素排出量内訳	電力	kg-CO ₂	1,790.25	-2%	1,754.45	-4%	1,718.64	-5%	1,700.74
		ガソリン	kg-CO ₂	13,079.19	-2%	12,817.61	-4%	12,556.02	-5%	12,425.23
		軽油	kg-CO ₂	12,648.50	-2%	12,395.53	-4%	12,142.56	-5%	12,016.08
	エネルギー使用量内訳	電力	kWh	3,875.00	-2%	3,797.50	-4%	3,720.00	-5%	3,681.25
		ガソリン	L	5,637.58	-2%	5,524.83	-4%	5,412.08	-5%	5,355.70
軽油		L	4,902.52	-2%	4,804.47	-4%	4,706.42	-5%	4,657.39	
廃棄物の削減	産業廃棄物排出量	t	4,320.000	-2%	4,233.60	-4%	4,147.20	-5%	4,104.00	
水道使用量の削減		m ³	27.00	-2%	26.46	-4%	25.92	-5%	25.65	
環境に配慮した自社の取り組み	グリーン購入法適合した備品	件	—	—	現状維持	—	現状維持	—	現状維持	
	地域の清掃活動等への参加	回	—	—	3.00	—	8回	—	8回	

2. 中期の環境目標

目的	項目	単位	基準年度	目標年度				
			2019年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	
			2019年6月 ～ 2020年5月	2021年6月 ～ 2022年5月	2022年6月 ～ 2023年5月	2023年6月 ～ 2024年5月	2023年6月 ～ 2024年6月	
二酸化炭素排出量の削減	二酸化炭素排出量		kg-CO ₂	35,527.12	-3%	-4%	-5%	-5%
	二酸化炭素排出量内訳	電力	kg-CO ₂	2,849.16	-3%	-4%	-5%	-5%
		ガソリン	kg-CO ₂	17,525.90	-3%	-4%	-5%	-5%
		軽油	kg-CO ₂	15,152.06	-3%	-4%	-5%	-5%
	エネルギー使用量内訳	電力	kWh	6,167.00	-3%	-4%	-5%	-5%
		ガソリン	L	7,554.27	-3%	-4%	-5%	-5%
軽油		L	5,872.89	-3%	-4%	-5%	-5%	
廃棄物の削減	産業廃棄物排出量	t	4.32	-3%	-4%	-5%	-5%	
水道使用量の削減		m ³	27.00	-3%	-4%	-5%	-5%	
環境に配慮した自社の取り組み	グリーン購入法適合した備品	件		現状+1	現状+2	現状+3	現状+4	
	地域の清掃活動等への参加	回		8回	8回	8回	8回	

1. 「購入電力」の二酸化炭素排出係数は、CDIナジ-タレト(2022年度)の調整後排出係数「0.361kg-CO₂/kWh」
2. 「環境に配慮した自社の取り組み」は、目標設定が難しく現状把握としている。
3. 一般廃棄物は発生量が少ないため目標化しない。

V 環境経営計画

(運用期間:2022年6月～2023年5月)

目標	区分	項目	責任者	活動項目	スケジュール			
					6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
二酸化炭素の削減	電力	照明・コンセント	戸栗	① 消灯の徹底(休憩時、不要時)				→
				② 人員の配置場所のみに照明				→
				③ 使用しない時間の機器の電源切り				→
				④ 未使用のパソコンは電源切り				→
		空調	戸栗	① エアコン温度設定夏28° C 冬20° C				→
				② クールビズ、ウォームビズ				→
				③ フィルター定期清掃				→
				④ 使用してない空調を停止				→
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック	戸栗	① 不必要なアイドリングの禁止				→
				② 不要な荷物を積まない(1回/月チェックする)				→
				③ 急発進・急加速の禁止				→
				④ 日常点検の実施				→
廃棄物の削減	事務所	川口	① 使用済用紙の再利用・両面印刷				→	
			② FAXのPDF化				→	
			③ パソコンより印刷時はレビューの活用化				→	
	産業廃棄物	川口	① 一般廃棄物の分別とリサイクル				→	
			② 廃棄物の分別化				→	
			③ 資材、用具の再利用化				→	
			④ 段ボール、鉄鋼材等のリサイクル				→	
水使用量の削減	上水	内藤	① 蛇口の閉め忘れ				→	
			② 出っぱなしでの手洗い等の禁止				→	
			③ 漏水の点検(3か月に一回)				→	
			④ 水栓にストップガンの取付				→	
環境に配慮した自社の取り組み	環境配慮の提案	内藤	① 事務用品グリーンマーク適合品の購入				→	
			② エコドライブ				→	
			③ 在庫数を確認し余剰発注を抑える				→	
地域貢献		全員	① 地域貢献活動	4半期に1回	4半期に1回	4半期に1回	4半期に1回	
			② 会社周辺の道路清掃	第1月曜日	第1月曜日	第1月曜日	第1月曜日	

VI 環境経営目標の実績・取組結果並びに次年度の環境経営目標

①運用期間(2022年6月～2023年5月)の環境目標の実績

項目		単位	基準期間	運用期間				
			2019年10月 ～ 2020年5月	2022年6月 ～ 2023年5月				
			基準値	目標削減率	目標値	実績削減率	実績値	評価
二酸化炭素排出量合計		kg-CO ₂	27,517.94	-4%	26,417.22	-5%	26,115.31	○
二酸化炭素排出量 内訳	電力	kg-CO ₂	1,790.25	-4%	1,718.64	-2%	1,754.79	×
	ガソリン	kg-CO ₂	13,079.19	-4%	12,556.02	32%	17,233.05	×
	軽油	kg-CO ₂	12,648.50	-4%	12,142.56	-44%	7,127.48	○
エネルギー使用量 内訳	電力	kWh	3,875.00	-4%	3,720.00	40%	5,416.00	×
	ガソリン	L	5,637.58	-4%	5,412.08	32%	7,421.64	×
	軽油	L	4,902.52	-4%	4,706.42	-44%	2,721.45	○
廃棄物の削減		t	4.32	-4%	4.14	-88%	0.50	○
水道使用量の削減		m ³	27.00	-4%	25.92	4%	28.0	×
環境に配慮した自 社の取り組み	グリーン購入法適合した備 品	件	—	/	現状維持	/	現状維持	/
	地域の清掃活動等への参 加	回	—	/	8回	/	8回	/

<評価>

電気	原因	材料の事前加工の為、会社で工具を使用する機会が増えた事が、電気使用量の増加に繋がった。
	是正	電力を使用する工具は、不必要に電源を入れない。材料を切断する回転式の工具は電力を多く使用するので特に節電の意識を持つ事。
ガソリン	原因	ディーゼル車より、ガソリン車を優先使用していた事、昨年より社員が一人増員し社用車1台分の稼働が増えた事、相模原、熱海と遠方の工事物件があった事が主な要因、
	是正	遠方出の現場は、可能な限りハイブリッドカーで移動し、エコ運転を心がける事や、なるべく乗り合いで移動する事。
水道	原因	社員の増員により、水道の使用量がやや上昇した。
	是正	本年の使用量は無駄遣いそれ程無いのですが、さらなる節水の為に定例会議等で社員への意識付けを行っていきます。

<次年度目標> 電力消費量の多い工具は必要最低限に使用する。会社屋内では節電活動を継続させる。
遠方で可能な限りハイブリッドカーや乗り合いで移動し、ガソリン、軽油の使用量を低減させる。
水道使用に関しては環境経営計画に基づき引き続き活動していきます。

Ⅶ 環境経営計画の取組結果とその評価、及び次年度の環境経営計画

(運用期間:2022年6月～2023年5月)

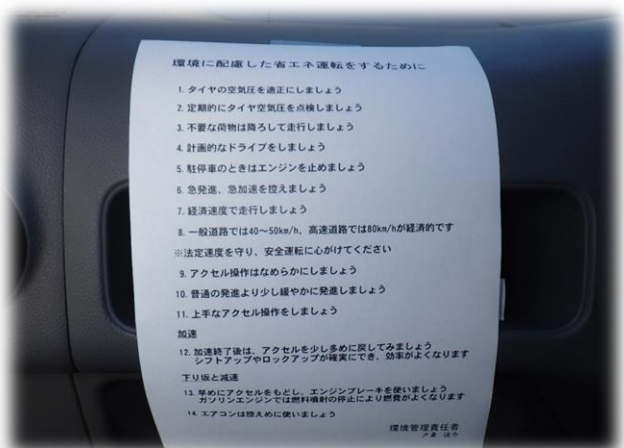
目的	区分	項目	責任者	活動項目	評価		今後(次年度)の取組
					評価	内容	内容
二酸化炭素の削減	照明・コンセント	照明	戸栗	① 消灯の徹底(休憩時、不要時)	○	実施された	継続実施
				② 人員の配置場所のみに照明	○	実施された	継続実施
				③ 使用しない時間の機器の電源切り	○	実施された	継続実施
				④ 未使用のパソコンは電源切り	○	実施された	継続実施
		空調	戸栗	① エアコン温度設定夏28° C 冬20° C	○	実施された	継続実施
				② クールビズ、ウォームビズ	○	実施された	継続実施
				③ フィルター定期清掃	○	実施された	継続実施
				④ 使用してない空調を停止	○	実施された	継続実施
	ガソリン・軽油	乗用車・トラック	戸栗	① unnecessary アイドリングの禁止	○	実施された	継続実施
				② 不要な荷物を積まない(1回/月チェックする)	△	希に発生	継続実施
				③ 急発進・急加速の禁止	○	実施された	継続実施
				④ 日常点検の実施	○	実施された	継続実施
廃棄物の削減	事務所	川口	① 使用済用紙の再利用・両面印刷	○	実施された	継続実施	
			② FAXのPDF化	○	徹底されている	継続実施	
			③ 印刷物はレビューを参照し印刷ミスを低減	△	ミス印刷が少量ありました	継続実施	
			④ 一般廃棄物の分別とリサイクル	○	徹底されている	継続実施	
	産業廃棄物	川口	② 廃棄物の分別化	○	実施された	継続実施	
			③ 資材、用具の再利用化	○	実施された	継続実施	
			④ 段ボール、鉄鋼材等のリサイクル	○	実施された	継続実施	
① 蛇口の閉め忘れ	○	実施された	継続実施				
水使用量の削減	上水	内藤	② 出しっぱなしでの手洗い等の禁止	○	徹底されている	継続実施	
			③ 漏水の点検(3か月に一回)	○	徹底されている	継続実施	
			④ 水栓にストップガンの取付	○	徹底されている	継続実施	
			環境に配慮した自社の取り組み	環境配慮の提案	内藤	① 事務用品グリーンマーク適合品の購入	○
② エコドライブ	○	実施された				継続実施	
③ 在庫数を確認し余剰発注を抑える	○	実施された				継続実施	
地域貢献			全員	① 地域貢献活動	△	年に3回の参加した	継続実施
				② 会社周辺の道路清掃	○	月一回の清掃	継続実施

<備考>

評価判定:○(良くてきた) △(まあまあできた) ×(できなかった) -(実施が見送られた)

VIII 当社の取組み

社内の節電・節水活動の一環



照明スイッチ、水道蛇口、社用車内には省エネ活動の意識づけの為、タグの貼り付けや社用車の取り扱いについて注意書きをしました

産業廃棄物BOXの設置

産業廃棄物保管場所	
廃棄物の種類	混合廃棄物
管理者 (又は名称)	戸栗 俊介
連絡先	0545-60-3281
廃棄物保管の高さ (屋外で目録を用いずに保管する場合)	
廃棄物保管数量	2m ³

自社では分別が困難な廃棄物は、委託先の業者様へ依頼し
分別、廃棄、粉碎、可燃等、CO2削減に貢献

富士川河川敷清掃



近隣の一級河川である富士川付近の活動を行いました

エアコンフィルター定期清掃



エアコンフィルターは毎月清掃をし省エネに貢献

Ⅸ 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 環境関連法規の遵守状況

当事業所に適用される環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

遵守評価日 2023年6月25日

法規・条例・規制		条項	適用内容または規制基準値	備考	遵守評価		
義務	廃棄物処理法(廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	第6条の2第6項	一般廃棄物の収集運搬業者への委託処理	市条例の収集・処理基準の遵守	○		
		第12条第2項	産業廃棄物の適正保管	・保管基準の遵守、保管場所の表示(60cm×60cm以上掲示) ・廃棄物の悪臭・飛散防止	○		
		第12条第5項	産業廃棄物の委託処理	収集運搬及び処分許可業者への委託	○		
		第12条第6項	運搬又は処分を委託する場合の処理基準の遵守	処理業者と契約契約書の締結	○		
		第12条の3第1項	マニフェストの交付		○		
		第12条の3第2項	マニフェストの保管	A票、5年間保管	○		
		第12条の3第6項	マニフェストの保管	B2、D、E票の5年間保管	○		
		第12条の3第7項	マニフェスト交付状況の知事報告	6/30までに報告書提出	○		
		第12条の3第8項	管理票写しの送付がない時の適切な措置の実施	運搬又は処分業者からのB2(90日以内)、D、E票(180日以内)の期間内返却	○		
		第14条第1項	産業廃棄物の収集運搬業の許可	県知事の許可	該当なし		
		第14条第12項	産業廃棄物処理基準の遵守	産業廃棄物収集運搬業者	該当なし		
		第14条の2	産業廃棄物の収集運搬業の許可等変更	県知事の許可	該当なし		
		建設リサイクル法(建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律)	第5条	建設業者の責務	分別の励行、リサイクルの推進		該当なし
	第9条		対象建設工事受注者又は自主施工者の分別解体等の実施	解体工事-床面積合計80㎡以上 新築・増築工事-床面積合計500㎡以上 その他の工作物に関する工事(土木工事等-請負代金額500万円以上)		該当なし	
	第10条		対象建設工事の発注者又は自主施工者の対象工事の届出	発注者に工事計画等を説明し工事着手7日前までに市長に届出書を提出		該当なし	
	第12条		対象建設工事受注者の発注者への届出事項の説明			該当なし	
	第16条		対象建設工事受注者の再資源化等の実施			該当なし	
	第18条		対象建設工事の元請業者による発注者への特定建設資材廃棄物の再資源化工事等の完了報告	発注者への完了報告		該当なし	
	第31条		技術管理者の設置(解体工事の監督)			該当なし	
	騒音規制法		第14条	特定建設作業の実施の届出	バックホウ(原動機定格出力80KW以上)を使用する作業		該当なし
			第15条	特定施設の届出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守(指定地域・時間帯規制)		該当なし
	振動規制法		第14条	特定建設作業の実施の届出	くい打機		該当なし
			第15条	特定施設の届出改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守(指定地域・時間帯規制)		該当なし
	フロン排出抑制法(フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律)		第16条	冷凍空調機器:全ての第一種特定機器が対象 ①自身での「簡易点検(3ヶ月に1回以上)」実施 ②空調機(50kW以上)1年に1回以上 ③空調機(7.5kW~50kW未満)3年に1回以上 ④冷凍冷蔵機器(7.5kW以上)1年に1回以上	①企業・法人の管理者が確認 ②、③、④ 有資格者による定期点検実施		○
			第41条	第1種特定製品廃棄等実施者の引渡義務	製品管理者のフロン類回収業者へのフロン類の引き渡し義務		該当なし
	建設業法	第3条の1	国土交通大臣に対する一般建設業の許可の申請			○	
		第25条第1項	主任技術者の設置			○	
		第25条第2項	管理技術者の設置			○	
	静岡県条例	第71条	騒音に係る特定建設作業の実施の届出(工事開始7日前)	鉄骨及び橋りょうの組み立て作業		該当なし	
		第72条	改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守		該当なし	
		第88条	振動に係る特定建設作業の実施の届出(工事開始7日前)	くい打機(振動規制法の特定建設作業に準ずる)		該当なし	
		第89条	改善勧告及び改善命令	規制基準の遵守		該当なし	
		第82条	産業廃棄物管理責任者の設置			○	
	静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	第10条	委託先の実地確認と記録の保存	現地確認記録の保管		○	
		第5条	自主努力義務、行政への協力(温室効果ガス抑制措置)	エコアクション21の取り組み		○	
	責務・努力	地球温暖化対策推進法	第5条	自主努力義務、行政への協力(温室効果ガス抑制措置)	エコアクション21の取り組み	○	
			第8条	自主努力義務、行政への協力	エコアクション21の取り組み	○	
		環境基本法	第5条	事業者の責務(国等の施策への協力等)	物品の購入、借り受け等する場合の環境物品等の選択	○	
		グリーン購入法(国等による環境物品等の達の促進等に関する法律)	第11条	廃棄物の3R及び適正処理の推進	廃棄物の分別、行政への協力(廃棄物等の内、有効な物の循環的な利用を推進)	○	
		リサイクル法(資源の有効な利用の促進に関する法律)	第4条	指定再資源化製品のリサイクルへの協力(適正廃棄)	パソコン、小型二次電池等の廃棄時	○	

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は過去3年間ありませんでした。

X 代表者による全体の評価と見直し・指示

項 目		確認 (必要に応じて評価・コメント記載)
1・見直し関連情報	1 エコアクション21文書	<input checked="" type="checkbox"/> 記録・文書として作成しました。
	2 環境経営目標及び目標達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成に努めます。
	3 環境経営計画及び取り組み実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。
	4 環境関連法規要求一覧及び遵守状況	<input checked="" type="checkbox"/> 記録に記載いたしました。
	5 外部コミュニケーション・対応記録	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ありません。
	6 問題点の是正・予防措置の実施状況	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ありません。
	7 取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	<input checked="" type="checkbox"/> 継続して取り組みます。
	8 その他()	<input type="checkbox"/>

2・代表者による全体評価・見直し指示	<p>昨年に比べ本年は電気、ガソリン共に使用量が増加。 自社内での資材加工の機会が多く、電気の使用量が増加したこと、相模原、熱海等、遠方の現場が多くガソリン使用量が増加した。</p> <p>上記の通り要因が判明しておりますので対策を立てやすく思いますが、電気、ガソリンの使用量に関しては一定に保つことが不可能です。必要最低限に収める方法を検討していきます。</p> <p>地域活動としては、弊社のお客様や協力会社様が行う活動にも積極的に参加し、少しでも地域貢献が出来る様検討しております。</p>		
	2023年6月25日 株式会社タカデン 代表取締役 高井 猛明		
	見直し項目	変更の 必要性	「有」の場合の指示事項等
	1 環境経営方針	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	2 環境経営目標	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	次年度は継続とした。
	3 環境経営計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	4 環境に関する組織(実施体制含め)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
	5 その他のシステム要素	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	
6 その他(外部への対応)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無		

環境上の緊急対策

〈緊急時対策〉

作成日: 2023年5月15日

作成者: 内藤 功

想定される環境に於ける緊急事態について、環境への影響を最小限に食い止めること・内外への連絡を円滑に行うこと・可能な範囲で事前に想定、準備すること。また、定期的にその訓練を行う。更に、緊急事態の発生や、訓練の後、対応の評価と改善策を行う。

想定のパターン	想定される緊急事態	原因	対応策
パターン1	高所作業現の転落事故による労災	フルハーネスの着用不備による転落事故	①フルハーネス着用講習会への参加 ②フルハーネス使用前点検の実施 ③循環ファンの稼働、手洗いの施工 ④定期的健康診断の実施
パターン2	津波災害	大地震による津波	①事務所、倉庫に流出してはいけない有害物質を補完しない ②避難訓練の実施 ③近隣の住民と連携した避難活動、避難誘導 ④避難用具の常備 ⑤社員の安否確認

訓練記録

訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
2022.11.19	高所作業時における転落による労災	フルハーネスの着用不備	・正しいフルハーネス着用方法の訓練 ・フルハーネス点検方法の確認 ・高所作業時の服装基準の確認
参加者		5名	
※評価と改善策 高所作業時の服装、装備方法を理解し、作業及び動作についても問題はなかった。又高所作業時はKYの実施を確認した。			
訓練日	想定される緊急時の状況	原因	対処・訓練等
2022.12.2	津波災害	大地震	・救命胴衣の常備 ・避難場所の再確認、避難訓練
参加人数		4名	
※評価と改善策 想定される南海トラフ地震や、他大地震による大津波を想定し、避難の円滑化を図り、命を守ることが目的。救命用具の常備、社員全員の緊急連絡先、避難場所、避難ルートの再確認を徹底した。近隣の住民とも連携し、迅速な避難が出来る様、目指していきます。			

環境コミュニケーション受付表

作成・管理担当:

NO.	情報入手日	情報種類	通報者	通報方法	住所	内容	回答の 必要性	対応内容 (再発防止策)
					連絡先			
1	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
2	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
3	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()	案件なし		必要・不要	
4	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
5	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
6	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
7	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
8	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	
9	/	対策 ・ 苦情		電話 ・ メール ・ ()			必要・不要	

No. _____

作成者: _____

是正処置確認報告書

発生日 | 年 月 日

<問題点> (何が?~どうなっている!~) C/

<原因> (なぜ?~) A/

案件なし

<是正計画> (何を?~誰が?~何時までに?~どうする~) P/D/

<結果確認> (どの様に改善された~問題点は解決したか?~ C/A/P/ (予防処置は?))

確認日

年 月 日

確認者